

- 1.《開催報告》みなとKOBEMEDICALキャリアプロジェクト第2回院内講演会
2.《募集》育児・介護復職者支援短時間勤務非常勤医員制度 3.《案内》令和6年度復帰予定者「看護師復帰前研修」4.《案内》託児サービス

1.開催報告

令和5年度 開催日:2023年11月27日(月) 16:00~17:00 zoom開催

みなとKOBEMEDICALキャリアプロジェクト第2回院内講演会

各診療科における多様な働き方実現・若手医師のキャリア支援の取り組みを紹介しています。

「多様性を活かした
双方向性のWin-Winな医局運営糖尿病・内分泌内科
助教 浅原 俊一郎 先生

まず始めに、糖尿病・内分泌内科の歴史を簡単にご紹介させていただきます。

当科は春日雅人先生が教授をされていた第二内科（糖尿病・腎臓・消化器）と、千原和夫先生が教授をされていた第三内科（内分泌・神経・血液・免疫）において、当時、臓器細分化による再編を受け、糖尿病グループと内分泌グループが発展的に融合し、2007年（平成19年）に糖尿病・内分泌内科が発足しました。

当科は比較的新しい科になりますが、発足後の入局者数也非常に有難いことにだんだんと増えて、5年目以降は、10名前後の人員がいます。また女性医師の入局者も多いです。

さて、私が医局長として主となる仕事は、やはり人事に関することになります。人事の流れでは、6月~7月に意向調査をします。この時点で希望を聞くことは最終決定ではありません。早い段階で意向を聞き、本当に長い期間をかけて何回も相談していくことが必要であると考えているためです。

意向調査票は、病院に対する意見や、大学院進学や関連病院への希望など、みなさんいろいろな意見を書いてくれます。一方で、なかなか文字にすることができない方も多く、面談した際に直接本人の意見を知ることがあるので、面談は非常に重要だと考えます。

医局人事をする上で、希望に100%沿うことができないとしても、7割8割満足してもらえるように人事を進めていきたいと考えています。本人がある程度やる気を持って勤務してもらえ、ることを第一に考えています。

配偶者の異動などで他府県の病院を希望される場合でも、その方ができるだけ当科で培ってきたものを活かせるようにとキャリアパスを考えています。

また、当科でも、男性医師の育休はまだ少ないですが、女性医師の産休・育休の取得比率は高くなっています。仕事との両立というところで、その方にあった働き方について、どういう形がベストかというところを個別に相談しながら進めるようにしています。

近年では大学医局への入局に抵抗を感じる若手医師は多く、その理由として「不自由さ」や「拘束感」に繋がるというような不安を挙げる方が多いですが、そういうことを感じさせないようにしていく必要があると考えます。

また、基幹病院での勤務を希望している医師にはできるだけ多くの選択肢を提示し、最も希望に沿うキャリア形成をしてもらうように考えています。そのためにも、常に医局に相談しやすい環境作りを考えていくことが重要だと考えます。

「多様性を尊重し
一人一人の医師に向き合う」整形外科
助教 美船 泰 先生

整形外科では、科としての基本方針を持って医局運営をしています。

<整形外科の基本方針>

- 1.意識改革と醸成：各自が多様性の重要性を理解し、多様な人材が活躍できる風土を醸成する。
- 2.多様な性の尊重：多様な性を尊重し、患者さんが安心して医療を受けることができる集団として発展する。
- 3.個性を生かす人材育成：個人がもつ能力と個性の発揮を促すように一人ひとりのキャリア形成と能力開発を支援する。
- 4.仕事と家庭の両立支援の充実：一人ひとりの事情を考慮し、多様で柔軟な働き方ができるよう、両立支援を充実する。

また、3つのキャリアパスを用意することにより、大学院への進学や留学、男女とも様々なライフイベントと重なる時期においても、学会での活躍、留学の機会、手術・診療技術の向上などのキャリアも継続でき、充実して働き続けることができるよう積極的な支援を行っています。

医局人事に関しては、毎年10月頃にレジデントに対するアンケート調査を行っています。その中で、自分が学びたい分野や内容、将来希望する研究分野、大学院への進学希望の有無、勤務したい地域の希望、自身の将来設計など個々の細やかな希望を答えてもらっています。もちろん、個々の医局員の希望をすべて叶えることは不可能ですが、一人一人とface-to-faceで対話することで、お互いに納得する形を見つける作業をいつも心掛けています。

我々指導医の多くはX世代（43-58歳）であり、レジデントをはじめとする若手の先生方の多くはミレニアル世代（27-42歳）です。すべての違いを世代間ギャップで語ることではできませんが、育ってきた環境が違うことを知識として理解しておくことは重要と考えます。そして、個々の価値観の違いを認め合いながら、多様性を尊重することが必要だと考えます。

私が医局長として大事にしていることは、

- ①積極的に声を掛ける：挨拶をするだけでもいいので、いつも声を掛けることで話しかけやすい、相談しやすい関係性を築くことができます。
- ②話を聴く：仕事の話はもちろん重要ですが、何気ない雑談でもちゃんと聞いてあげることで、相手の意外な情報を聴くことができたり、これまで知らなかったバックグラウンドも知ることがあります。そこに人事のヒントもあると思います。
- ③必ず「ありがとう」と感謝を伝える：日常業務の中で、我々が若い先生方を指導してあげることは、相手のためでもあります。同時に自分自身の仕事を円滑に行うためでもあります。若い先生方が仕事を手伝ってくれたり、雑用をしてくれたりすることは、決して当たり前ではなく、常に感謝の気持ちを持つことを大事にしています。そして、その感謝の言葉を口出したり、メール等で相手にしっかりと伝えるようにしています。そうすることで、レジデントが「自分も必要とされている」と感じてもらえれば、より一層頑張ろうと思えるのではないのでしょうか。こうして若い先生方が育ってくれることが、医局運営にも、延いては社会貢献にもつながると信じています。



育児・介護復職者支援短時間勤務非常勤医員制度

子育て期（妊娠・出産・育児）や介護期からの復職を希望する医師のための復職支援制度です。各診療科で多数の医師が利用中です。本制度を利用した復職が次へのステップとなるよう、ぜひご応募ください。

利用期間 子が満9歳に達する以後の最初の3月31日までの期限内かつ上限を子一人につき3年

勤務時間 20時間/週～32時間/週

応募書類 履歴書・診療に対する実績と抱負等
推薦書（所属診療科長）

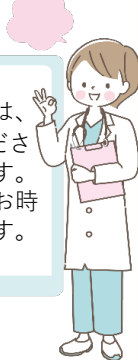
選考方法 選考委員会による審査（1年ごとの更新）

応募方法詳細については当センターまでお問合せください。

応募書類一式はこちらから
ダウンロードできます→



制度のご利用をお考えの方は、**2月中旬までにご応募**くださいますようお願いいたします。2月下旬になると、審査に時間を要する場合がございます。



令和6年度復帰予定者「看護師復帰前研修」

令和6年度に育児休業から復帰予定の方を対象とした研修です。
当日は、無料託児サービスをご利用いただけます。ぜひご参加ください。

日	時間	研修内容
2/29 (木)	10:00-12:00	<時間> 実技研修（45分）＋電子カルテシステム操作研修(60分)
	13:00-15:00	
3/5 (火)	10:00-12:00	<実技研修> 安全な採血の方法や静脈注射のテクニックなど。
3/7 (木)	10:00-12:00	<電子カルテシステム操作研修> KOSMIC端末を実際に操作します。
	13:00-15:00	
3/11 (月)	10:00-12:00	<実施場所> 実技研修：地域医療活性化センター地下1階 （臨床基本技術トレーニングセンター） 電子カルテシステム操作研修：看護部会議室
	13:00-15:00	

お申込期限：2月16日（金）

・事前キャンセル：3日前の17:00
・当日キャンセル：8:30～9:00

お申込はこちらから



無料託児サービス有

託児サービス

託児サービスを利用して安心して研修会にご参加ください

利用対象者 院内開催の研修会等に参加する医師・看護師等すべてのメディカルスタッフ
お申込方法 診療科または部署より「利用申込書」に必要な事項をご記入の上、当センターへご提出ください。
託児対象 生後6ヶ月～小学校6年生
託児場所 当センターが託児室を指定

詳細については当センターまでお問合せください。

無料

（当センター
申込の場合）



ハイブリット開催

Zoomでもご参加いただけます！

第3回キャリアカフェを開催します。

日 時：2024年2月19日（月）

12：00-13：00

テーマ：男性の育児に関わる役割

対 面：福利厚生施設4階

神緑会館記念ホールA

※詳細は同封のチラシをご参照ください。

【発行】

神戸大学医学部附属病院 D&Nplus ブラッシュアップセンター
〒650-0032

神戸市兵庫区荒田町2丁目1-5 地域医療活性化センター1階

TEL 078-382-5266/FAX 078-382-5837

MAIL brushup@med.kobe-u.ac.jp

HP <https://www.hosp.kobe-u.ac.jp/dn/>

<お詫び> 只今、ホームページのメンテナンス中です。ご不便をおかけし申し訳ございません。お問合せはメールにて受付しております。

